

食品ロスを減らそう!

～食品の廃棄や無駄を無くし、世界から飢えをなくそう～

まだ食べられるのに捨てられた食品を「食品ロス」と言います。飢えに苦しむ人たちが世界に大勢いる中で、日本の食品ロスは、年間632万トン。食品ロスの半分は家庭から出ています。一方、国内の食料自給率は40%で、多くは海外からの輸入食品です。食品ロスを無くすためには「買いすぎない」「使い切る」「食べきる」ことが大切です。

この実状と対策を学習し、自分たちにできることを地域に広げていきませんか。この活動を広げるためのマグネットも参加者の皆様に差し上げます。ご来場をお待ちしています。

【学習会】

日時：平成28年 **11月21日**(月) 13:30～15:00

会場：千葉県消費者センター(2階)

(南船橋駅南口下車 徒歩約10分。船橋市高瀬町 66-18)

講師：千葉県環境生活部循環型社会推進課 菅原 能子 氏

(配布用マグネット)



もったいない!



主催：千葉県環境生活部くらし安全推進課

企画運営：千葉県消費者団体連絡協議会 (問 04-7183-1434 和田)